

國の寶は山なり

# TOP RUNNER



秋田県知事  
佐竹 敬久

本県は、国内有数の林業県として知られ、その礎を築いた藩政時代から森林の造成や保護管理に努めるなど、今まで長い年月をかけて緑豊かな森林を築きあげてきました。

この間、本県の基幹産業としての林業は、植栽、保育及び木材生産などを通じ、地域の雇用や経済を支えてきたほか、豊富な森林は、清らかな水を供給したり災害から住民を守るなど、県民の暮らしと深くかかわってきました。

今を生きる私たちは、緑豊かな森林の恩恵を受けながら生活していることを改めて認識するとともに、この大切な森林を未来に引き継いでいかなければなりません。

現在、本県の森林は、全国でも有数の資源量を有するまでに成長しております。

この成熟した資源は、今まさに活用する時期を迎え、今後、増加する木材生産に対応していくためには、高性能林業機械による低コスト生産から木材販売・利用までをマネジメントできる技術者が必要となります。本県の林業従事者は、高齢化が進んでおり、特に林業の将来を担う若い人材の確保が大きな課題となっております。

このため、本県では、平成27年度から秋田県林業トップランナー養成研修（秋田林業大学校）を開講し、将来の秋田の林業を担う若い林業技術者を養成しており、この春には第三期生が2年間の研修を修了し、林業技術者として力強く歩み始めています。

本研修では、他県に先駆け、民間と行政が一体となった「オール秋田」による指導体制のもと、実践で生かせる専門知識や技術を身につける講義や実習等を行います。

皆様におかれましては、是非2年間の研修を受講していただき、「林業のトップランナー」として秋田の林業はもとより、地域を支える人材として活躍していただくことを期待しております。

## めざせ!! 林業のトップランナー



2019年入校・第5期生



## スキルアップに向けた三つの力の強化!!

上達する力=基礎力の強化

**key-point**  
やる気を引き出すための的を絞った指導の徹底  
●仕事で生かせる科目に重点 ●振り返り授業

理解できる力=応用力の強化

**key-point**  
スキル習得度を高めるためのチェック機能の強化  
●筆記試験 ●実技検定 ●レポート作成

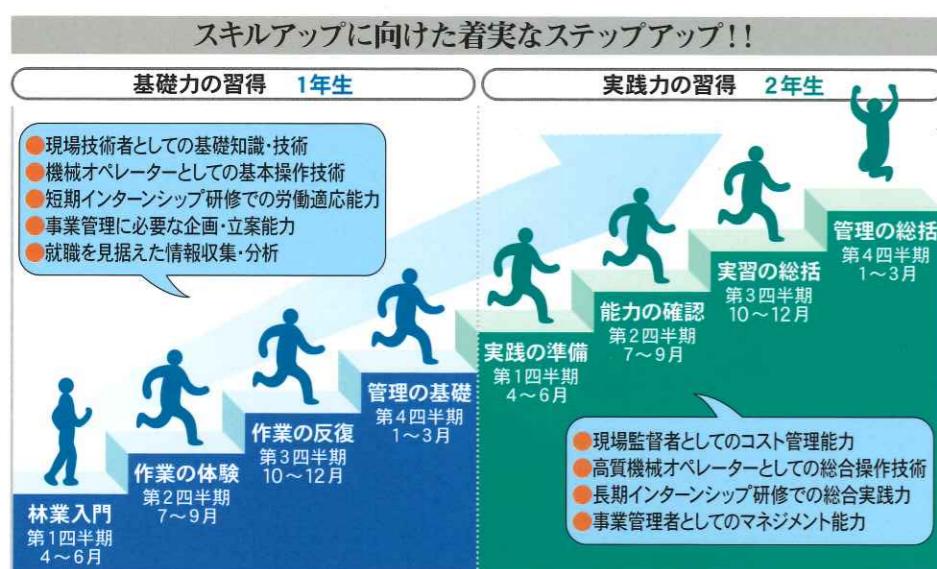
働ける力=総合力の強化

**key-point**  
プロ意識を高めるためのインターンシップ研修の充実  
●1年生 2回/年(29日間) ●2年生 2回/年(49日間)

## スキルアップに向けた着実なステップアップ!!

## 基礎力の習得 1年生

## 実践力の習得 2年生



## こんな資格が取得できます

## 1年次

- 現場技術者としての基礎知識・技術
- 機械オペレーターとしての基本操作技術
- 短期インターンシップ研修での労働適応能力
- 事業管理に必要な企画・立案能力
- 就職を見据えた情報収集・分析

## 2年次

- 機械集材装置の運転に関わる特別教育
- 走行集材機械の運転業務特別教育
- 簡易架線集材装置等の運転業務特別教育
- 伐木等の機械の運転業務特別教育
- フォークリフト運転技能講習
- 森林施業プランナー特別一次試験
- 松くい虫専門調査員
- 秋田県林業技術管理士

※令和2年8月末日までに普通自動車運転免許を取得する必要があります。

## 民間と行政が一体となった研修の実施体制

**運営支援**  
秋田県林業技術者養成協議会  
●林業・木材産業関係団体  
●国・県行政機関

**秋田県林業トップランナー養成研修**  
**秋田林業大学校**  
(秋田県林業研究研修センター)

**研修指導**  
秋田林業大学校サポートチーム  
●林業・木材産業関係団体  
●機械メーカー

## SUPPORT 私たちが研修をサポートします!!



## 秋田林業大学校サポートチーム構成員

## 林業・木材産業関係団体

- 秋田県森林組合連合会
- 秋田県素材生産流通協同組合
- 秋田森林整備事業協会
- 秋田県木材産業協同組合連合会
- 秋田県山林種苗協同組合
- 一般社団法人秋田県林業コンサルタント
- 一般社団法人秋田県造園協会
- 一般社団法人秋田県森と水の協会
- 公益社団法人秋田県林業育成協会

## 機械メーカー

- 住友建機販売株式会社
- 株式会社加藤製作所
- 松本システムエンジニアリング株式会社
- ハスクバーナ・ゼノア株式会社
- コマツ秋田株式会社
- 日立建機日本株式会社
- 株式会社レンタルのニッケン
- 株式会社ヨシカワ
- 幸和リース株式会社

## 募集概要



秋田県林業研究研修センターでは、秋田県林業トップランナー養成研修(秋田林業大学校)の研修生を募集します。  
「國の宝は山なり、山の衰えは即ち國の衰えなり。(秋田藩家老、渋江政光)」を理念として、秋田林業大学校では、  
実践的で実務重視のカリキュラムや少人数制の研修により社会や企業が求める専門的な技術を持ち地域を支える  
「若い林業技術者」を養成します。

## 研修生募集概要

## ◆募集定員

推薦選考 12名程度

一般選考(前期・後期) 6名程度 ※一般選考(後期)は、一般選考(前期)終了後、定員数を満たしている場合には実施しません。

## ◆研修期間

2年間(1,200時間/年程度)

## ◆受講料

118,800円/年

## ◆申請資格

次の全てを満たした者であること。

- ①秋田県内の森林組合や林業会社等に就職希望があり、35歳以下の者。(R2.4.1現在)
- ②高等学校卒業(見込みの者も含む)又は同等以上の学力を持った者。
- ※1 高等学校を卒業見込みの者(推薦選考)
- ※2 申請資格の詳細については研修普及指導室までお問合せください。

◆申請期間  
及び選考日

推薦選考 令和元年 9月 9日(月)~ 9月 27日(金) 選考日 令和元年10月12日(土)

一般選考/前期 令和元年11月 5日(火)~11月 22日(金) 選考日 令和元年12月 7日(土)

一般選考/後期 令和2年 1月 14日(火)~ 1月 31日(金) 選考日 令和2年 2月 15日(土)

## 選考会場

秋田県林業研究研修センター(秋田市)

## 選考科目

推薦及び一般選考(前期・後期)/小論文及び個別面接

## 検定料

無料

募集要項  
の請求

申請者の住所・氏名・郵便番号を明記し120円分の切手を貼付した返信用封筒(角形2号332mm×240mm[A4サイズ])を別の封筒(長形3号など)に入れて、次の問合せ先に(「研修生募集要項請求」と朱書きして)郵送してください。又は、秋田県林業研究研修センターのウェブサイトから様式をダウンロードし、印刷してお使い下さい。

《問合せ先》秋田県林業研究研修センター 研修普及指導室

住所 〒019-2611 秋田市河辺戸島字井戸尻台47-2

TEL 018-882-4512 FAX 018-882-4443 HP <http://www.pref.akita.lg.jp/rinken/>

## 研修給付金、奨学金

●「緑の青年就業準備給付金」  
(支給期間最大2年)

研修修了後、林業分野※へ就業し、その中核を担うことに強い意欲を持っている方に対して、給付金を給付します。(条件が満たされなければ返還義務有り)  
※林業分野: 森林組合、林業事業体、製材業、木製品製造業等

●「秋田林業大学校研修生奨学金」  
1年生のみ10万円(一括)

県内の金融機関の寄附による給付型奨学金を、1年生の申請者で、審査会で認められた方に対し、10万円を一括給付する予定です。  
(これまでの実績: 5人/年)

# 研修カリキュラム



## テーマ

## 科 目

## 達 成 目 標

テーマ I 森林・林業の知識と 経営感覚の習得

【1】 林業・木材産業の基礎	林業や木材産業に関する基礎的な知識や仕事の仕組みなどを理解し林業技術者としての見識を深めます。
【2】 森林の生態	林業経営や木材加工に不可欠な基礎的知識として、県内の主要な樹木の構造や働きなどの特性を理解します。
【3】 森林機能保全	森林の持つ様々な公益的機能を理解し、効果を高めるための施業方法を習得します。
【4】 林業マネジメント	林業経営に関する基本的事項や森林施業提案書作成方法を学び、現場での施業を設計・提案・実行する知識を習得します。

テーマ II 森林の造成・生産・ 利用の技術習得

【1】 森林施業	植栽から森づくりまでの一連の作業を理解します。作業目的に対応できる基礎知識と技術を習得します。
【2】 森林調査	樹木や森林についての数量的価値を理解し、森林の現況を計測、評価する方法を習得します。
【3】 森林病虫害	主要な森林病虫獣の種類と発生特性などを理解し、適切な防除・防護方法を習得します。
【4】 木材加工・流通	木材の流通形態や価格動向、住宅建築を含む木材の利活用などについての基本的知識を習得します。
【5】 森林測量	森林資源の正確な把握と、効率的な林内路網を作設するための測量技術を習得します。
【6】 林業機械基礎	林業で使用される器具・機械の種類と性能等を理解し、基本操作を習得します。
【7】 林業機械総合実践	高性能林業機械の活用による低コスト作業システムと安全で効率的な作業技術を習得します。
【8】 林業機械等資格取得	労働安全等に関する法令や趣旨を理解し、講習・教育を受け林業に必要な資格を取得します。
【9】 労働安全衛生	林業労働災害に関する関係法令や基本的留意事項を学び、安全作業を実践する知識と技術を習得します。

テーマ III 資質を高める スキルアップ研修

【1】 インターンシップ研修	林業・木材産業の様々な業種での就業体験を通じ、自身の適性の見極めと就業のマッチングに繋げます。
【2】 総合講座・実践	個々のスキルアップに向けた考查・検定、企画書などの作成を通して現場管理者としての資質を養います。



# 実践力を養う充実した設備

高性能林業機械を常設。メンテナンス技術の習得を含めた実践的な林業機械の研修ができます。



林大サポートチームが林業機械実習をサポートします。

## SKILL UP



林業研究研修センター施設配置図



林業機械実習棟では天候に左右されずに機械研修ができます。  
写真左からハーベスター、フォワーダー、グラップル、油圧ショベル



講義室